



Iris 新潟市立鳥屋野小学校 あいらす

発行日

令和7年9月1日



学校教育
ビジョンに合
わせて前期
学校評価を
行いました。
結果がまと
まりましたの
でお知らせし
ます。



教育目標 かしく やさしく たくましく

重点目標 聴き合って学ぶ



気づき 考え 実行する
青少年赤十字 (JRC)
新潟市地区協議会 事務局校

追求する力

【具体的な取組】

- ・主体性を引き出す単元デザイン
- ・自己選択・決定の場面を大切に授業、学校行事

【目指す子ども像】

「知りたいこと」、「やりたいこと」に、
友だちと関わりあってチャレンジする子ども



【「とやの日の」振り返り】

「～を知りたい」、「～をやってみよう」という気持ち
をもって学習をしている。【最上位項目（とてもそう
思う）と回答した子どもが60%以上】

認め合う力

【具体的な取組】

- ・鳥屋野UDをもとにした聴き合う場面の設定
- ・それぞれの良さや違いを認め合う障がい理解教育

【目指す子ども像】

一人一人の違いや苦手を認め合い
みんなで輝く子ども



【「とやの日の」振り返り】

一人一人の違い（苦手）を理解し、みんなで認め合っ
て学習に取り組んでいる。【最上位項目（とてもそう
思う）と回答した子どもが65%以上】

自律する力

【具体的な取組】

- ・リーダーチャートを基に具体的な取組を話し合う
- ・学級活動（学級力アンケート）
- ・めあてに対する取組状況を自ら振り返る「とやの日の」

【目指す子ども像】

自分で、またはみんなで決めためあてに
向かって、最後までやり抜く子ども



【「とやの日の」振り返り】

学級でがんばろうと決めたことに取り組んでいる。
【最上位項目（とてもそう思う）と回答した子どもが
65%以上】

学校教育を支える基盤

○ICTの活用を核とした情報活用能力の育成

○教科担任制の推進による授業の質の向上と多面的な子ども理解

○教職員集団の協働性、同僚性が発揮されるための環境整備

○目指す3つの力について、子ども自らが振り返る「とやの日の」の設定（毎月18日）

学校運営協議会（C・S）：鳥屋野とともに ～共に学び合い 友と創る子どもをめざして～

地域とともにある学校

鳥屋野地区コミュニティ協議会 鳥屋野校区教育振興会 自主防災会 とやのふれあい祭実行委員会 セーフティスタッフ 交通安全推進協議会 スポーツ振興会
民生・児童委員連絡協議会 上山小・上山中学校 上山中学校区育成協 6校PTA 幼稚園・保育園・こども園 放課後児童クラブ・鳥屋野ひまわり

◆◆重点的な方策「重点1～3」についての児童アンケート結果◆◆ ◎とてもそう思う ○まあまあそう思う

重点1 「知りたいこと」、「やりたいこと」に、友だちと関わりあってチャレンジする子ども

- ★「『知りたい』『やってみよう』という気持ちをもって学習している」 ◎59% ○36%
- ★「ノート・タブレット端末に自分の考えや振り返りを書いている」 ◎63% ○28%
- ★「タブレット端末を活用して、自分や友達の考えを比較したり分類したりしている」 ◎47% ○42%

自分で「～が知りたい・やってみよう」と主体的・対話的に学ぶ力の育成を目指しています。そのために、授業において自己選択・決定することのできる機会を意図的・計画的に取り入れたり、ノートやタブレット端末を活用しながら思考し、振り返ることで成果や次の課題を見出したりできる授業づくりを行っています。今後も日々の授業が充実するよう努めていきます。

重点2 一人一人の違いや苦手を認め合い、みんなで輝く子ども

- ★「授業中、話を聴・訊き合って活動している」 ◎60% ○36%
- ★「一人ひとりの違い（苦手）を理解し、みんなで認め合って学習している」 ◎67% ○30%

一人一人の違いや苦手を認め、協力し合いながら活動する力、他者を尊重し合って学び合う力の育成を目指しています。道徳や学級活動で「いじめ未然防止教育プログラム」を活用し、自分も他者も大事にする知識と実践の力の育成を図っています。また、学級ばかりでなく1から6年生で構成する「なかよし班活動」や生活科・総合的な学習の時間を中心とした地域の人との関わりといった、異なる年齢の人との交流の場も充実させています。

重点3 自分で、またはみんなで決めためあてに向かって、最後までやり抜く子ども

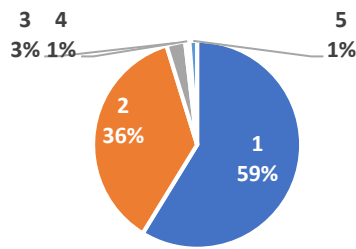
- ★「学級アンケートの結果から、みんなでがんばろうと決めたことに取り組んでいる」 ◎58% ○32%

学級の話合いで決めた目標について、計画－実行－評価－改善の流れを繰り返すことで、自分たちでよりよい生活をつくっていく力の育成を目指しています。加えて、自分の気持ちに折り合いをつける・友達を許すことも含め、子どもたちが主体的によりよい人間関係を築いていく力の育成も目指しています。毎月18日を「とやの日の」として、各学級の取組を一人一人が振り返る時間を設け、実行の力をさらに高めていきます。

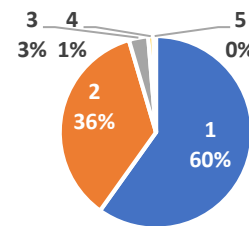
◆◆児童アンケートその他の結果◆◆

1 とてもそう思う 2 まあまあそう思う
3 あまりそう思わない 4 全然そう思わない
5 わからない

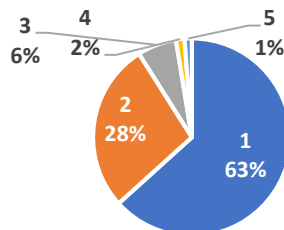
①「～知りたい」「やってみたい」という気持ちをもって学習しています。
(重点1)



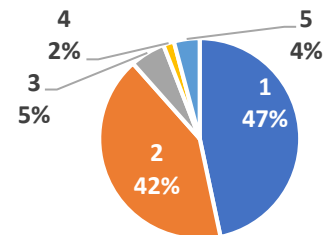
②授業中、話を聴・訊き合って活動しています。
(重点2)



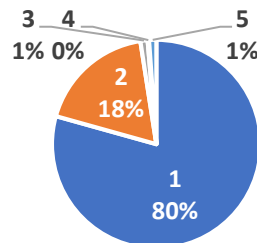
③ノートやタブレットに、自分の考えや振り返りを書いています。
(重点1)



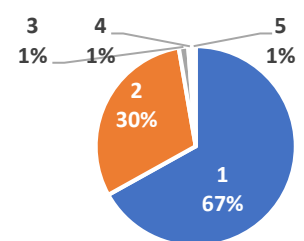
④タブレット端末を活用して、自分や友達の考えを比較したり分類したりしています。
(重点1)



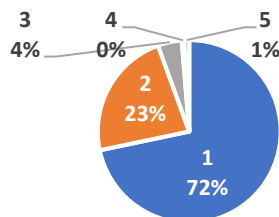
⑤GIGA宣言を守ってタブレット端末を使っています。



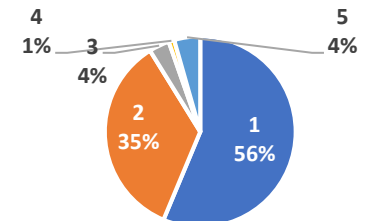
⑥一人ひとりの違い(苦手)を理解し、みんなで認め合って学習に取り組んでいます。
(重点2)



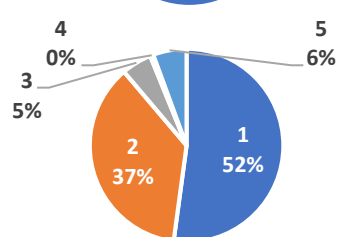
⑦学校生活は楽しいです。



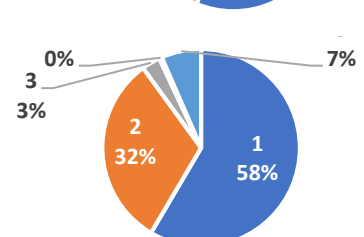
⑧相手に伝わるようにあいさつをしています。



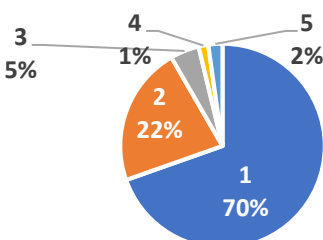
⑨相手の気持ちを考えて、あたにかい言葉(ふわふわ言葉)を使っています。



⑩学級アンケートの結果から、みんなでがんばろうと決めたことに取り組んでいます。
(重点3)



⑪自分には、こまったことを相談したり話したりできる人がいます。



全体的には、肯定的評価の割合(とてもそう思う・まあまあそう思う)が高く、多くの子どもたちが満足感や充実感を味わいながら学校生活を送っていると推察されます。

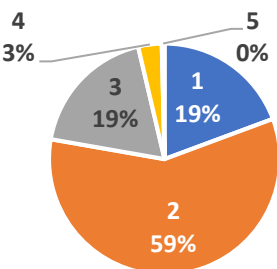
「④タブレット端末を活用して…」の評価(とてもそう思う)が47%と他の項目と比べて低めの結果となりました。タブレット端末に自分の考えを書いたり、それを友だちと共有したりするだけではなく、比較や分類、分析など、様々な視点から話し合いができるような経験や授業づくりをしていきます。



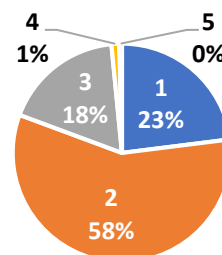
◆◆保護者アンケート結果◆◆

1 とてもそう思う 2 まあまあそう思う
3 あまりそう思わない 4 全然そう思わない
5 わからない

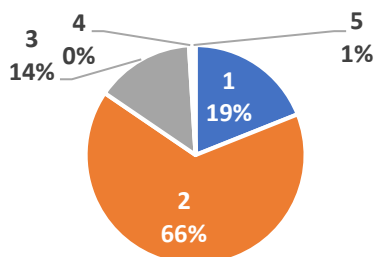
①お子さんは、ご家庭での家庭学習が身に付いていますか。



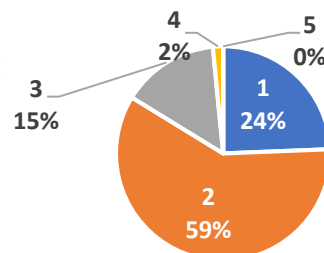
②ご家庭では、メディア(スマホ・ゲーム機・タブレットなど)の利用について、ルールやきまりを設けていますか。(別資料「新潟市GIGA宣言」参照)4



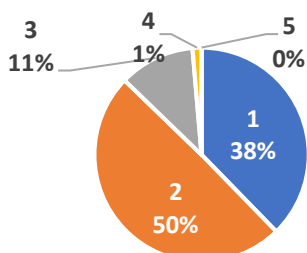
③お子さんは、ご家庭で相手の気持ちを考えたかかわりができていますか。



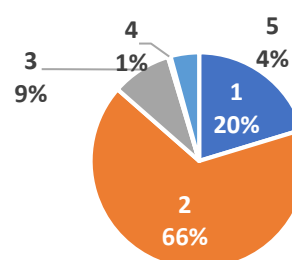
④お子さんは、ご家庭で家族や地域の人とあいさつしていますか。



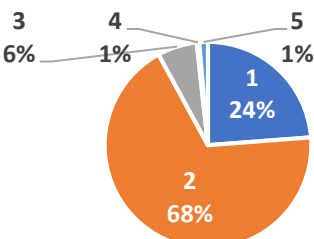
⑤お子さんは、ご家庭でうちの方と学校の話をよくしていますか。



⑥学校は、お子さんについての相談事を受け入れる環境が整っていると思われますか。



⑦学校の教育活動の様子は、各種たよりやホームページから伝わっていますか。



全体的には、肯定的評価の割合(とてもそう思う・まあまあそう思う)が高い結果となりました。日頃からの保護者の皆様のお子さんへの働き掛けに感謝を申し上げます。

「①お子さんは、ご家庭での家庭学習が…」の評価(全然そう思わない)が3%と他の項目と比べてやや多めの結果となりました。家庭学習の取り組みせ方については、難しいと感じている保護者の方も当然いらっしゃると思います。家庭学習は、単に与えられた課題に取り組むことが目的ではなく、「自分で学ぶ力」を育て、将来の自立につながる一歩だと考えています。「今日は何を勉強したの?」と声をかけたり、短時間でも取り組んだことをほめたり、親子で一緒に取り組んだりなど、ぜひお子さんの取組について励ましていただければと思います。

また、お子さんについて気にかかることなどがありましたら、いつでも学校にご相談いただきたいと思います。

★★保護者アンケート記述より★★

アンケートの記述欄にたくさんのご意見や応援メッセージをいただきました。大変ありがとうございました。頂戴したご意見や応援メッセージは、今後の教育活動の充実を改善に生かしていきます。いただいたご意見等の中から、全体に関わることについて回答をさせていただきます。

【家庭学習について】

授業に沿ったプリントやスキル、ドリル学習の方が、学力向上につながるのではないのでしょうか。



4月「鳥屋野小学校の家庭学習の基本方針」でお伝えしたように、学校では「授業と『つながる』家庭学習」を勧めています。学校からは、お子さんの課題を見付ける力(「～したい」を追求する力)の育成を意図した課題(見て見てノートや自主学習ノート等)を出しています。特に上学年では、締切日を設けて計画的に取り組んでほしい課題を出すこともあります。「〇〇をやってみよう!」とお子さんが自分事として家庭学習に向き合うことができるよう、学校では学習場面で担任や教科担当が家庭学習を話題にしたり、学級だよりで紹介したりする働き掛けを引き続き行っていきます。また、教務室廊下には、常時、家庭学習のよい取組を紹介しております。ご来校の際は、ぜひご覧ください。お子さんの様子に応じた家庭学習の内容や取り組みせ方は、担任にご相談ください。



【運動会について】

子どもたちの頑張りが伝わりとてもいい運動会でしたが、いくつか課題があったと思います。



いただいたご意見や課題につきましては、全教職員と共有、改善し、来年度に活かして参ります。その中で、場所についてのご意見がありましたが、来年度もビッグスワンでの開催を予定しております。約千人の子どもたちが全校一体となって競技を観たり応援したりする場や経験は、ビッグスワンだからこそできることと考えます。ご理解いただければありがたいです。



【クラブ活動について】

4年生以上で実施していたクラブ活動を復活させてほしいです。



多くのボランティアの皆様からご支援をいただいて実施していたクラブ活動(年間8回)ですが、大人数によって活動場所や活動量に制限があったり、天候等に影響されて十分にねらいが達成できなかったりしたことが多々ありました。また、安心、安全な環境の提供にも心配な面があることから、クラブ活動を廃止しました。その分、異年齢の子どもたちが自主的、実践的に活動を展開できる児童会行事や委員会活動等の充実を図るようにしています。



【タブレット端末について】

タブレットの持ち帰りが大変です。また、メリハリのある使い方ができるように学校でスクリーンタイムの設定をお願いしたいです。



各家庭で充電をしたり、子どもたちが家庭学習に使ったりするために、学校では、原則、毎日タブレットを持ち帰ることになっています。ご家庭での使い方については、お子さんが納得して自分でルールを守れるようになるためにも、ご家族で話し合って決めることが非常に大切です。学校でも「新潟市学習者用iPad利用の確認書」にあるiPadの基本的な使い方や「新潟市GIGA宣言」に則った使い方の実現ができるように今後も指導していきます。お子さんの気になる使い方や持ち帰りについて等、不明な点は担任にお聞かせください。



【児童玄関について】

参観日などで学校に伺う際、児童玄関が開いたままの時があり、安全面を考えると心配です。また、登校時、悪天候や猛暑日などは、早く玄関を開けてほしいです。



児童玄関は、児童登校後や休み時間後、下校後等、職員が施錠することになっています。引き続き、施錠の徹底をしていきます。但し、学習参観や個別懇談は、この限りではありません。その際は、これまで同様、保護者用の名札着用をお願いいたします。朝の開門ですが、これまでも8時から8時10分の間にお子さんが校内に入るようお願いしています。雨天や暑さ等の天候に応じて、若干開門を早める対応は、今後も継続していきます。職員の勤務開始時刻が8時です。子どもたちの安全を確保するためにも職員の受け入れ体制を整えてから子どもたちが登校できるようにしています。



【配信メールについて】

紙資源の節約のため、学級便りもメール配信し、幅広く活用できたらよいと思います。



配信メールは、学校全体に関わることにについて配信しています。学校からのお便りを全て配信メールできると、もちろん紙の節約になりますが、写真や内容から、個人が特定される場合があります。個人が特定されるような内容は、配信できないのが現状です。どうぞご理解ご協力をお願いいたします。



アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたご意見は、今後の教育活動や環境整備等につなげていきたいと思っています。次回のアンケートは、12月を予定しています。今後とも、鳥屋野小学校の教育活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。